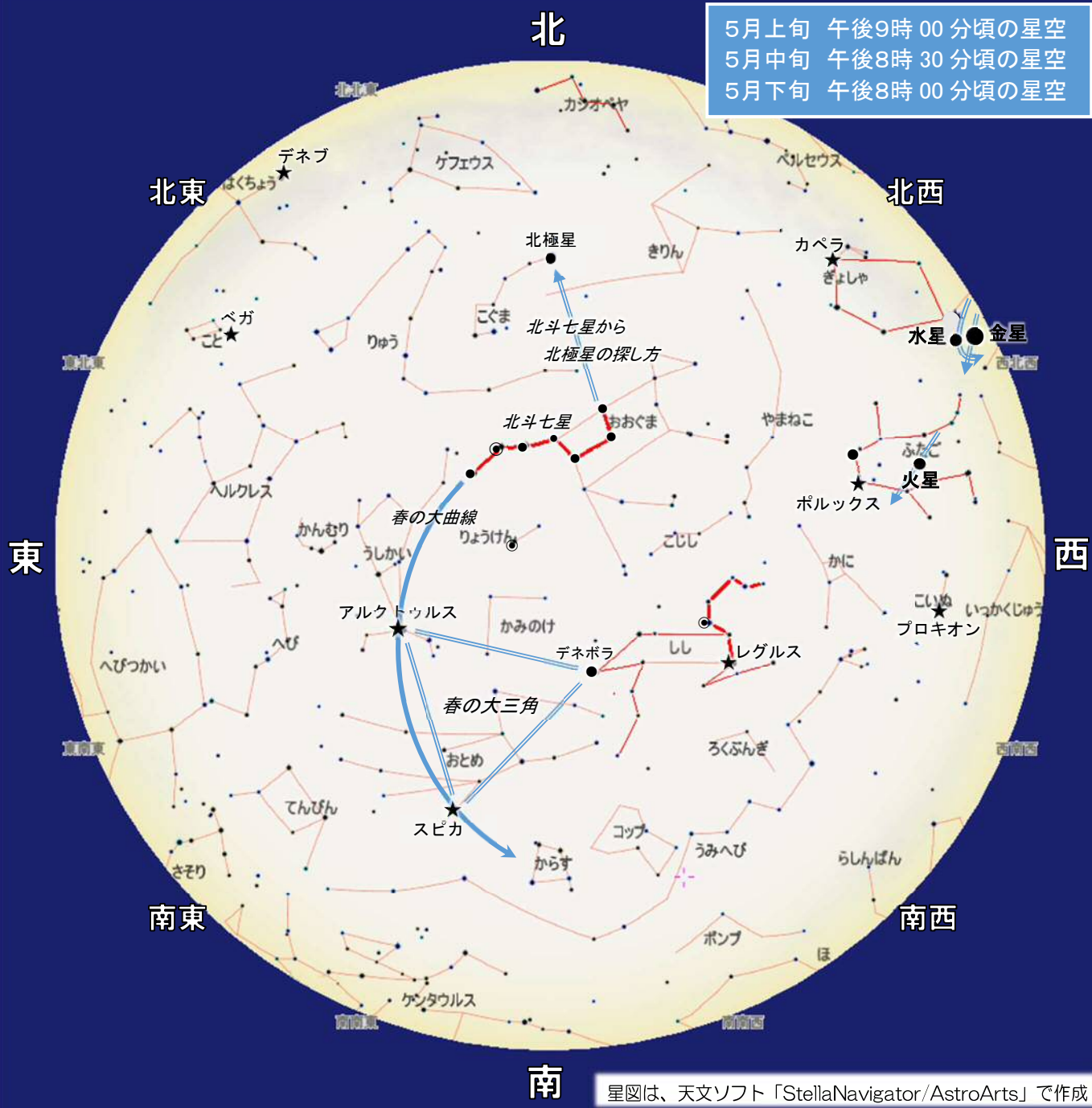


# 2021年 5月の星空案内



5月上旬 午後9時 00 分頃の星空  
 5月中旬 午後8時 30 分頃の星空  
 5月下旬 午後8時 00 分頃の星空



## 【5月の星空】

北の空高く、おおぐま座のしっぽのあたりに「北斗七星」が見えます。北斗七星の柄の部分のまま延ばすと、うしかい座の1等星「アルクトゥルス」、おとめ座の1等星「スピカ」、さらにその先に からす座をたどることができます。これが「春の大曲線」です。この2つの1等星に、しし座のしっぽの辺りに光る2等星「デネボラ」を加えると「春の大三角」になります。

## 【皆既月食と5月の惑星】

5月26日(水)は、今年一番大きく見える「スーパームーン」の満月です。しかも、月の出直後18:45から月食が始まります。20:09~20:28には『皆既月食』となり、すっかり地球の影に入った赤銅色の月が見られます。夕方から始まる月食ですので、お子さんにも観察しやすい天文現象です。

夕方の西の空には「火星(1.6等)」が見えます。また、17日(月)には「水星(0.4等)」が東方最大離角となり、金星の上方に見えます。水星は太陽に一番近い軌道を回っているため、観察の機会は限られます。29日(土)には、西の低い空で「金星(-3.3等)」と「水星(2.2等)」が大接近します。